

複合施設は町民のためになるのか

将来の経費削減になる



やすい たかひろ
安井 敬博 議員

安井 JA東西しらかわ矢吹支店跡地に複合施設を新たに整備する計画があるが、整備費用や財源はいくらか。今ある公共施設のうち、何が統廃合され、どう経費等の削減になるのか。

財政状況を考慮すると、岩手県紫波町のように、民間資金を活用しながら公共施設を整備する方式も必要ではないか。



オガール紫波（岩手県紫波町）

町長 ポケットパーク、複合施設、道の駅等の新たな公共施設の整備について、『重点プロジェクト』として整備促進します。老朽化の激しい中央公民館、図書館、子育て支援を含めた複合施設の整備については優先的に取り組む。こうした施設の建設、取り壊しをするには、単体での補助がなく、起債と町単独費で整備すると財政負担が大きい。

老朽化によるランニングコストの増大を避けるため社会資本整備総合交

付金での整備を行うことで将来の経費削減を考えられています。

岩手県の紫波町のように、複合施設内に商売用テナントを設置、町が収入を得て、施設の借金返済に充てるという公民連携も非常に大切な視点であると考えます。

新たな建設よりも

既存施設の個別計画を

複合施設の建設は計画通り

安井 ポケットパーク、複合施設、道の駅など新たな建設を行う前に、今後40年間で960億円と試算されている、258の既存公共施設の個別管理計画を策定することが先ではないか。

老朽化等に考慮しつつ、福祉や教育など町民に必要な施策を行うためにも、まず優先して取り組むべきでは。

策定を挙げ、施設の活用状況、コスト状況等について詳細に分析しながら、現状と課題を整理し、統廃合、機能集約等、施設分類ごとの方向性を定め、順次策定に取り組みます。

国からの補助金を有効

その他の質問事項
・公共施設等総合管理計画の具体的実施方法について

町長 『矢吹町公共施設等総合管理計画』をもとに施設の管理運営の効率化、長寿命化、複合化を図り、施設総量や更新費用の削減に向け、その取り組みをスタートしたところです。

早急に対応すべき課題として、個別設計計画の



中央公民館

町政を問う（一般質問）